

INSTALLATION MANUAL

FOR FIRE TRUCK

トーハツ 可搬消防ポンプ 艀装マニュアル



VF53BS-Ti
VF63BS-Ti

**OWNER'S
MANUAL**

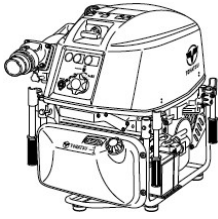
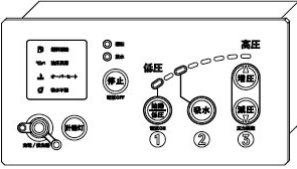
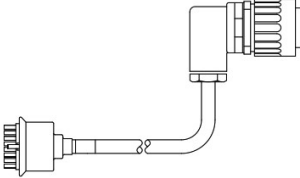

No.003-25017-0



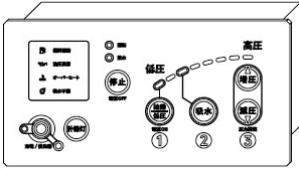
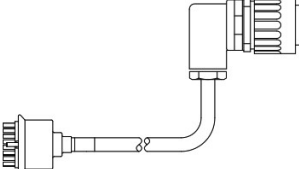
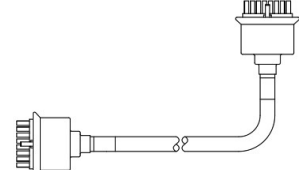

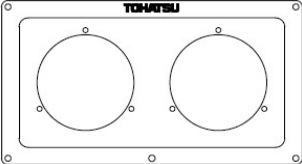
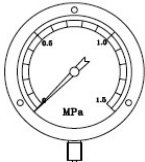
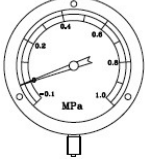
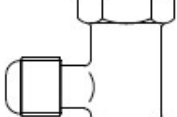

— 目次 —

1. 標準構成品	1
2. オプション品	2
3. リモートパネルのID設定について	3
4. リモートパネル操作について	4
5. 積載時のエンジンオイル交換について	5
6. ポンプ外観図	6
7. リモートパネルアッシ外観／取付寸法図	7
8. リモートパネルアッシ結線図	8
9. ゲージパネルアッシ外観／取付寸法図	9
10. ポンプ配線図	10
11. リモートパネルアッシ配線図	11

1. 標準構成

No.	部品名称	略図	PARTS No.	個数	備考
1	可搬消防ポンプ		VF53BS-Ti 又は VF63BS-Ti	1	
2	リモートパネルアッシ		6J6-42020-0	1	
3	コネクタスロットル ワイヤハーネス		185-42070-0	1	3m
4	インストラクションラベル		6J6-38317-0	1	

2. オプション品

No.	部品名称	略図	PARTS No.	個数			備考
				1面	2面	3面	
1	リモートパネルアッシ ※3面まで接続可能		6J6-42020-0	—	1	2	
2	コネクタスロットル ワイヤハーネス		6F5-42070-0	1	1	1	5m
3	アシストスロットル ワイヤハーネス		185-42078-0	—	1	1	5m
			185-42071-1	—	1	1	2.5m
			185-42085-0	—	1	1	15m
4	インストラクションラベル		6J6-38317-0	—	1	2	
5	ブラケット (圧力/連成計取付板)		691-43540-1	1	2	3	
6	プレッシャゲージ (圧力計)		691-33110-2	1	2	3	3/8ネジ
7	バキュームゲージ (連成計)		691-33120-2	1	2	3	3/8ネジ
8	ニップル (圧力/連成計用)		691-33125-0	2	4	6	
9	オイルドレンバルブ		1K1-02375-1	—	—	—	

3. リモートパネルのID設定について

1) IDの必要性

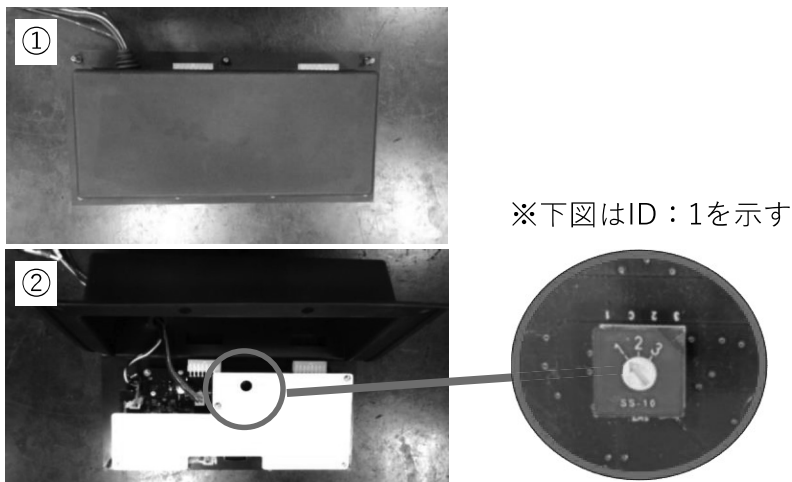
2～3面のリモートパネルを接続する場合、信号の混線が起こらないようにそれぞれのリモートパネルに別々のID割振りがが必要です。

工場出荷時にはすべてのリモートパネルがID：1で出荷されますので、必ずIDの設定が必要です。

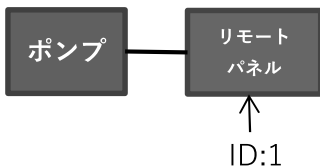
2) IDの設定方法

リモートパネル裏のシールラバー（ゴムカバー）①を取外し、プリント基板上のID設定用ロータリスイッチ（下記写真の丸部）②を細いマイナスドライバー等で回し、必ず下記の1面から3面仕様図のように設定してください。

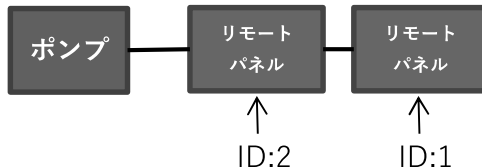
下記設定以外の場合は、正常に作動しない場合があります。



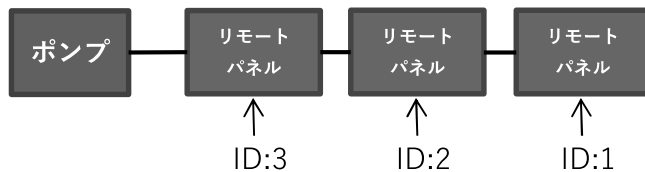
1面仕様



2面仕様



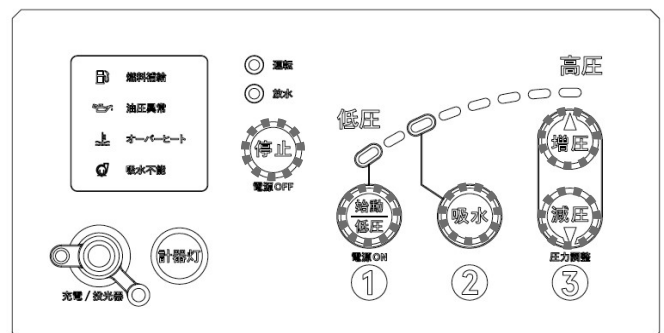
3面仕様



リモートパネルの始動／低圧スイッチを押して電源をONにした時、停止スイッチ、始動／低圧スイッチ、吸水スイッチ、減圧スイッチ、増圧スイッチが点滅していなければ、設定完了です。

3) IDの重複エラー

電源をONにした時、停止スイッチ、始動／低圧スイッチ、吸水スイッチ、減圧スイッチ、増圧スイッチが点滅し、ポンプの操作ができない場合はIDが重複していることを示しています。本機側コントロールパネルの停止スイッチを押して電源を切り、IDを確認します。



4. リモートパネル操作について

※ポンプとリモートパネル接続状態では、ポンプ側でスロットル操作はできません。

ポンプ側では始動と停止の操作のみ可能です。

1) エンジン始動

①始動／低圧スイッチ㉗を押してください。

電源が入り始動／低圧スイッチ㉗を押し続けている間、セルスタータが3秒間作動と5秒間休みのサイクルを繰り返します。

②エンジンが始動したら、始動／低圧スイッチ㉗から手を放してください。

エンジンが始動すると運転ランプ①が点灯します。

2) 吸水（自動吸水）

①吸水スイッチ㉘を押してください。

自動でエンジン回転速度が上がり、真空ポンプが作動します。

吸水が完了すると真空ポンプは自動で停止し、放水ランプ④が点灯し、スロットルが自動で低圧の位置に戻ります。

30秒間で吸水できない場合は、吸水不能ランプ⑤が点灯し、エンジンが停止します。

3) 放水

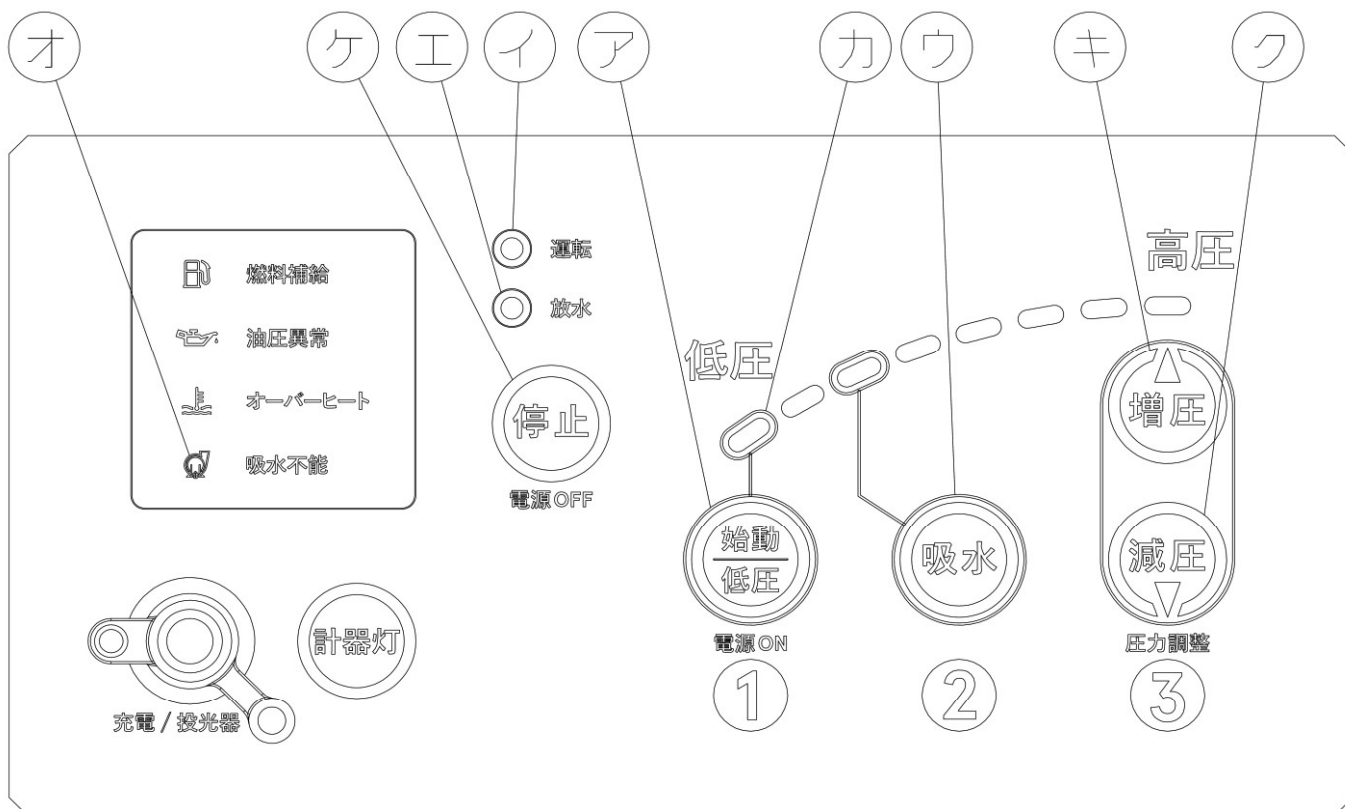
①流星メータ⑥が低圧の位置にあることを確認し、放水バルブハンドルを開いてください。

②増圧③及び減圧④スイッチで吐水圧力を調整をしてください。

4) エンジン停止

①減圧スイッチ④又は始動／低圧スイッチ㉗を押し、流星メータ⑥を低圧の位置にしてください。

②停止スイッチ㉙を押し、エンジンを停止してください。



5. 積載時のエンジンオイル交換について

※エンジン停止直後はエンジン本体やエンジンオイルが高温となり、触れると火傷をするおそれがあります。

エンジンが充分冷えた後、エンジンオイル交換をしてください。

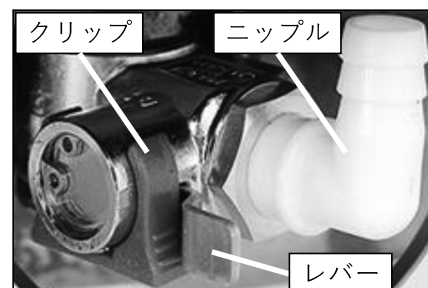
1) エンジンオイルを抜く

1)-1 オイルドレンバルブ（オプション品：1K1-02375-1）を使用
オイルパンのドレンボルトをオイルドレンバルブに交換してください。

オイル吐出口用ニップルを任意の向きに調整して、必要に応じてニップルにパイプを取付けてください。

レバーのクリップを取外しレバーを開いて、エンジンオイルを抜いてください。

エンジンオイルが抜けたら、レバーを閉じてクリップを取付けてください。



1)-2 灯油ポンプを使用

- ①オイル注入口キャップを取外します。
- ②灯油ポンプでエンジンオイルを抜きます。



2) エンジンオイルの注入

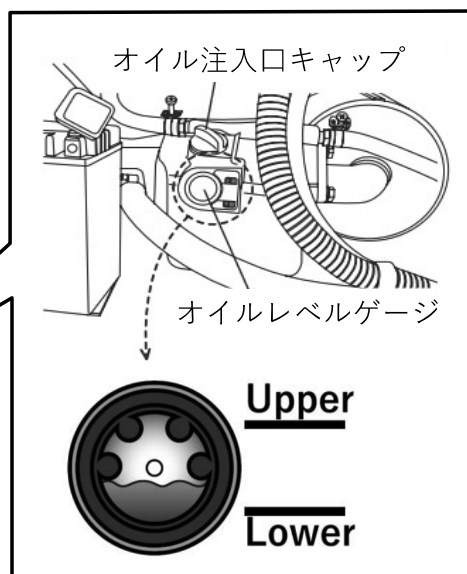
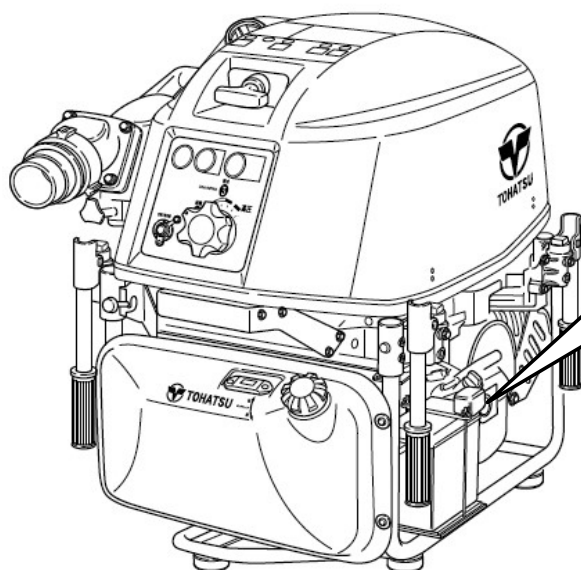
①オイル注入口よりオイルジョッキなどでエンジンオイルを注入します。

②オイルレベルゲージの Upper まで注入してください。

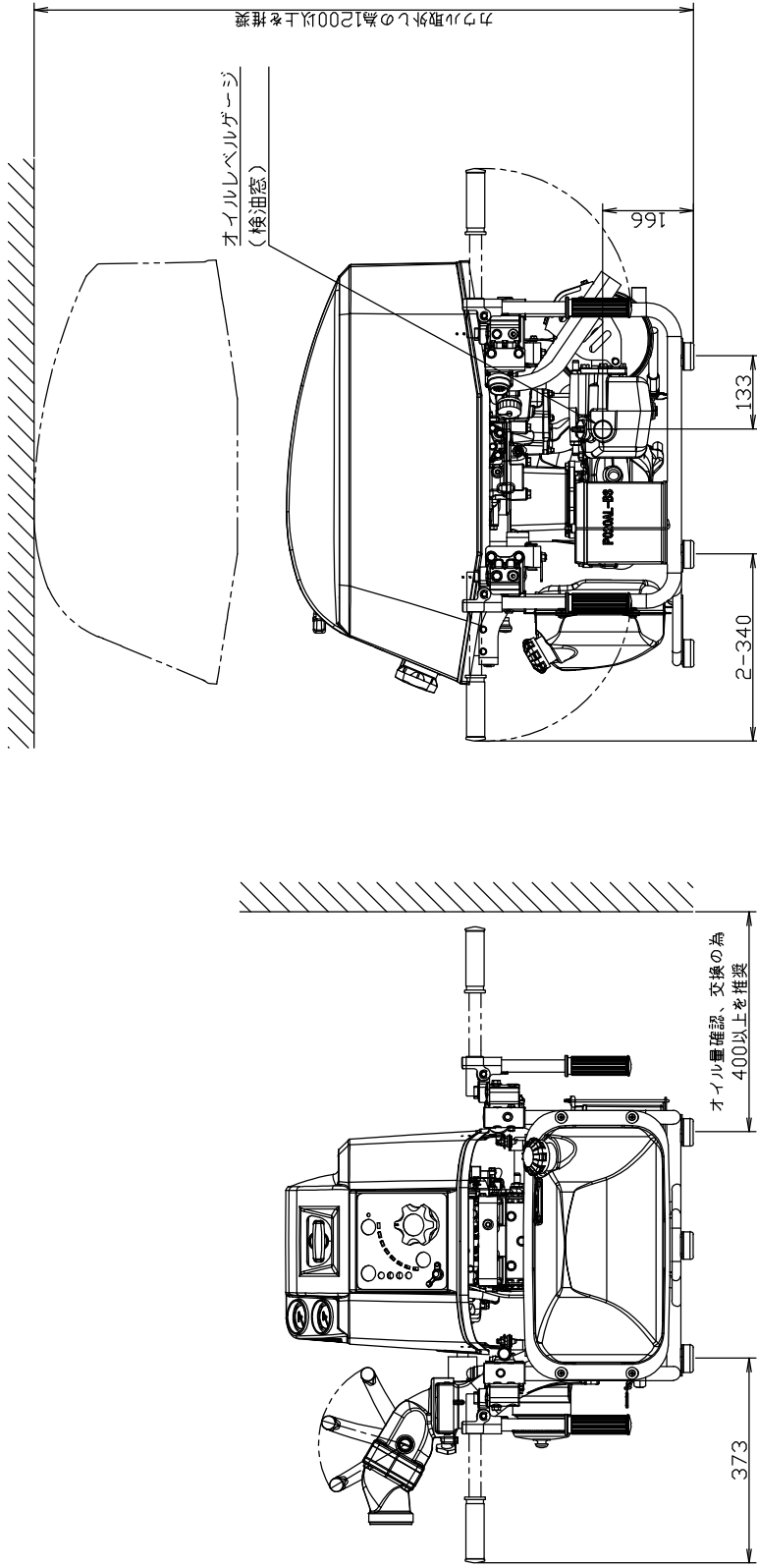
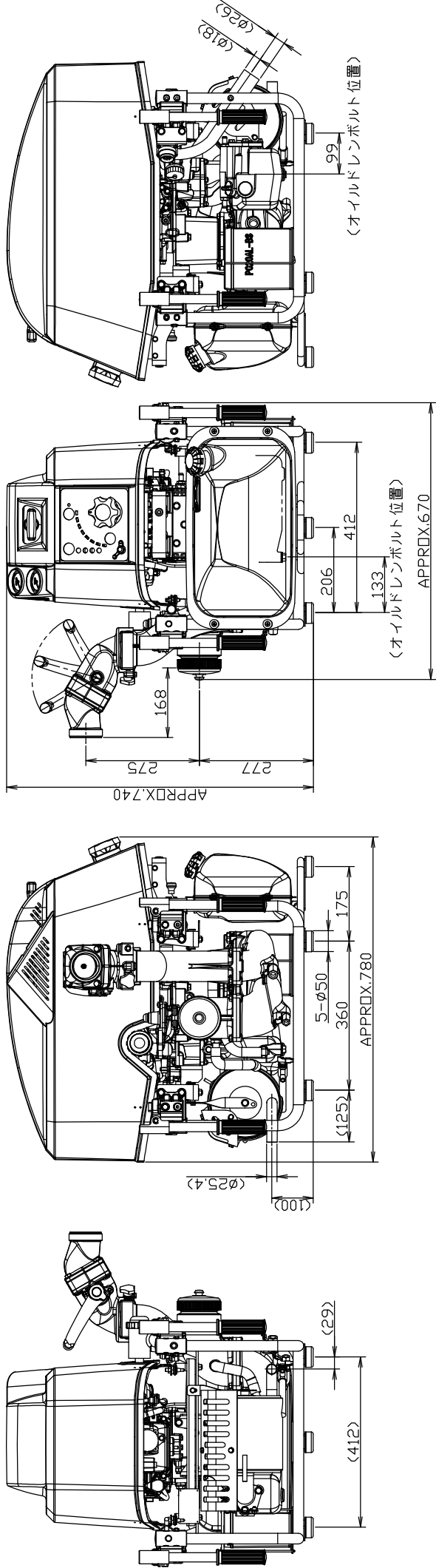
エンジンオイル量は下図のオイルレベルゲージで確認できます。

エンジンオイル量の目安

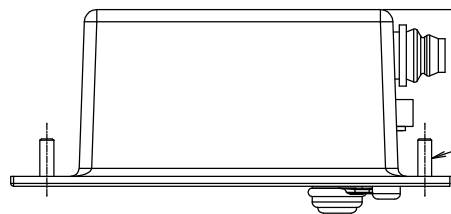
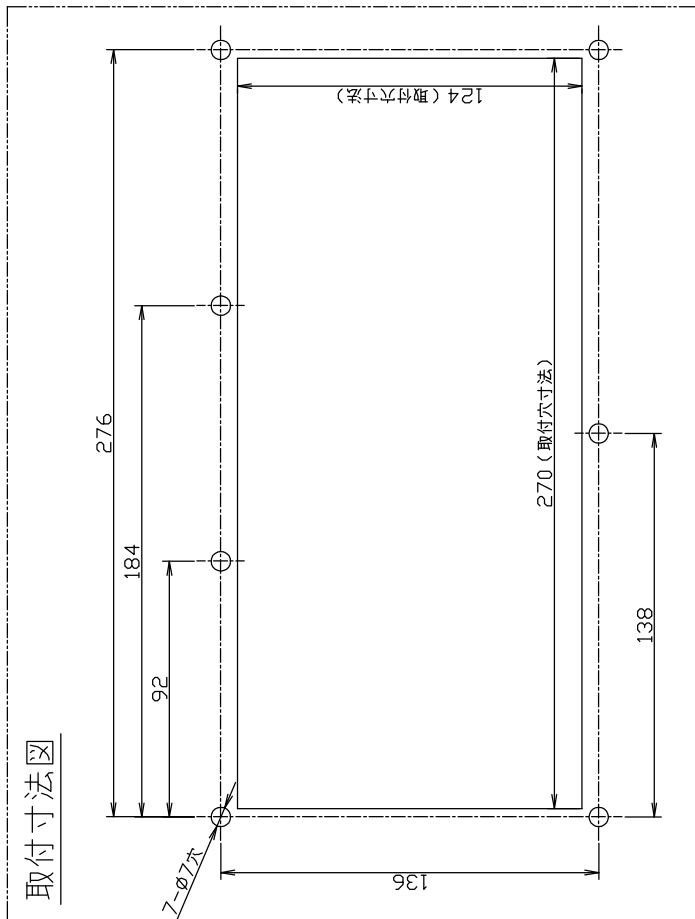
- ・オイルフィルタ交換時 : 1.7L
- ・オイルフィルタ交換しない時 : 1.6L



③オイル注入口キャップを取付けます。



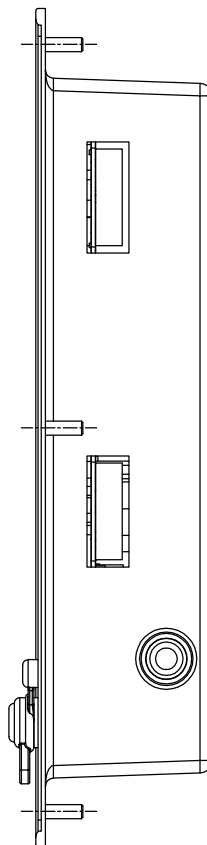
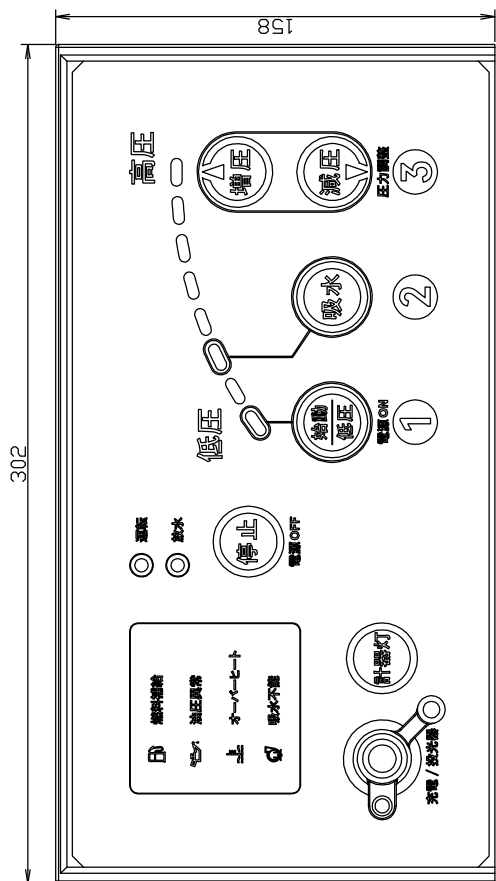
取付寸法図



7-M5P0.8

締付トルク：2.5N・m (0.25kgf・m)以下

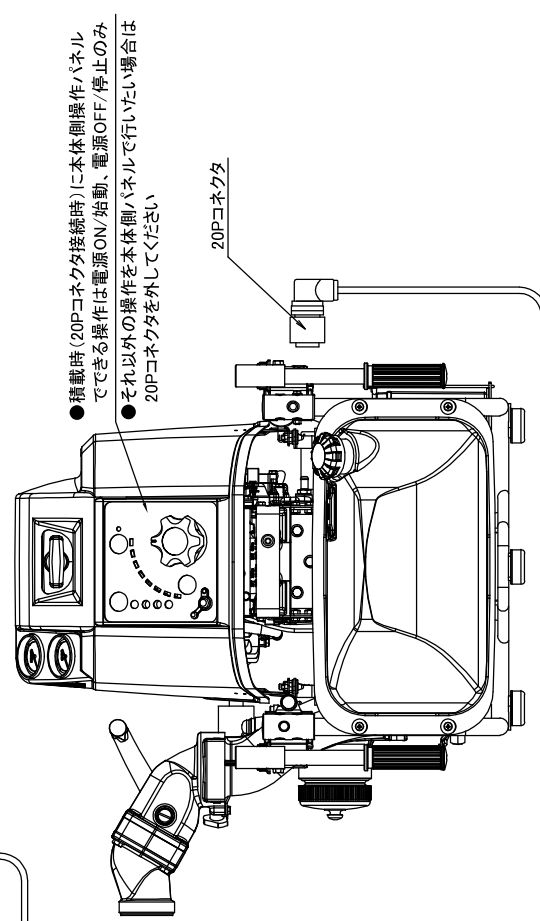
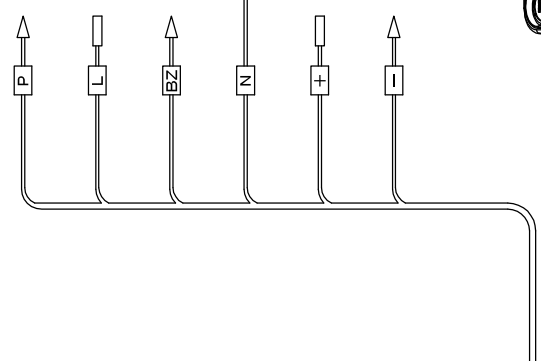
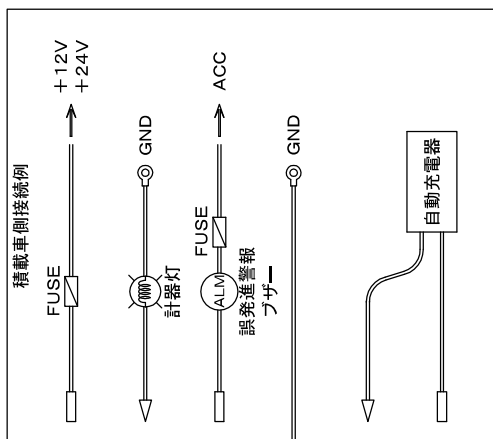
パネルは地面に対し垂直に取り付けること。



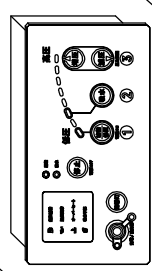
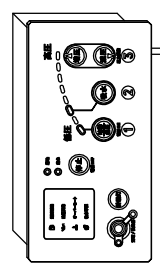
VF53/63BS-Ti

リモートパネルアッシ外観/取付寸法図

20230726

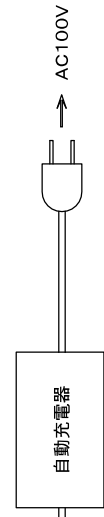


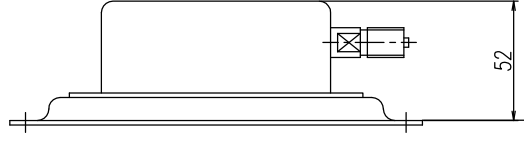
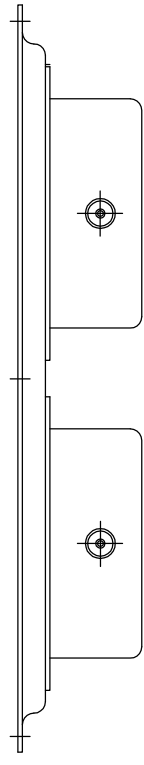
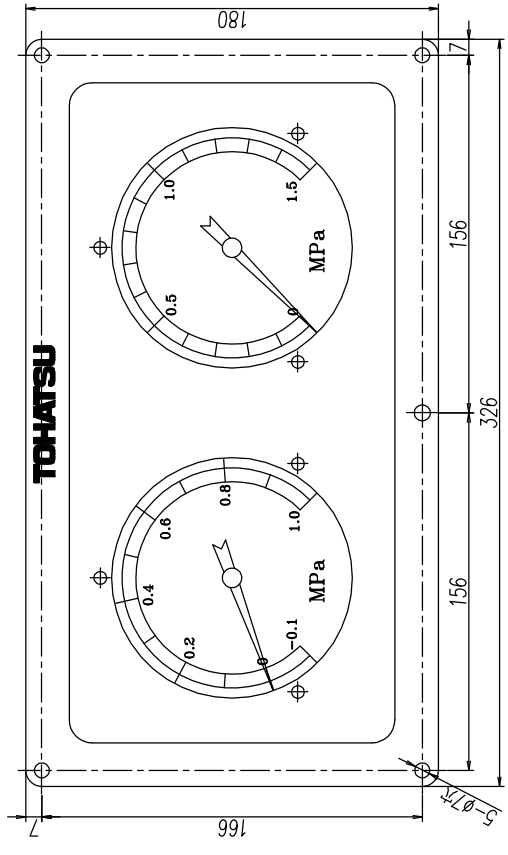
- 積載時 (20Pコネクタ接続時) に本体側操作パネルでできる操作は電源ON/始動、電源OFF/停止のみ
- それ以外の操作を本体側パネルで行いたい場合は20Pコネクタを外してください



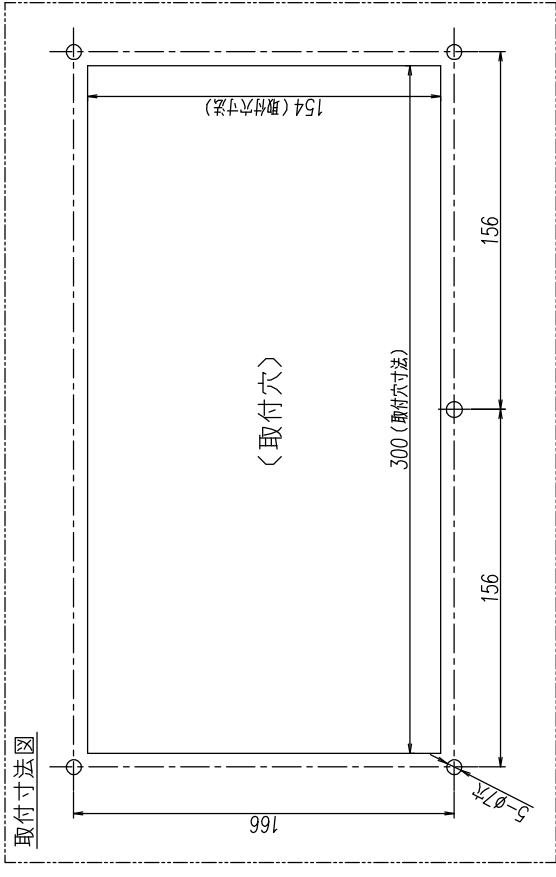
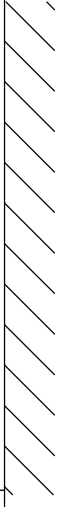
コネクタソケットワイヤーハーネス (3m)

- * ... 2面仕様及び3面仕様のみ
- ** ... 3面仕様のみ





パネルは地面に対し垂直に取り付けること。

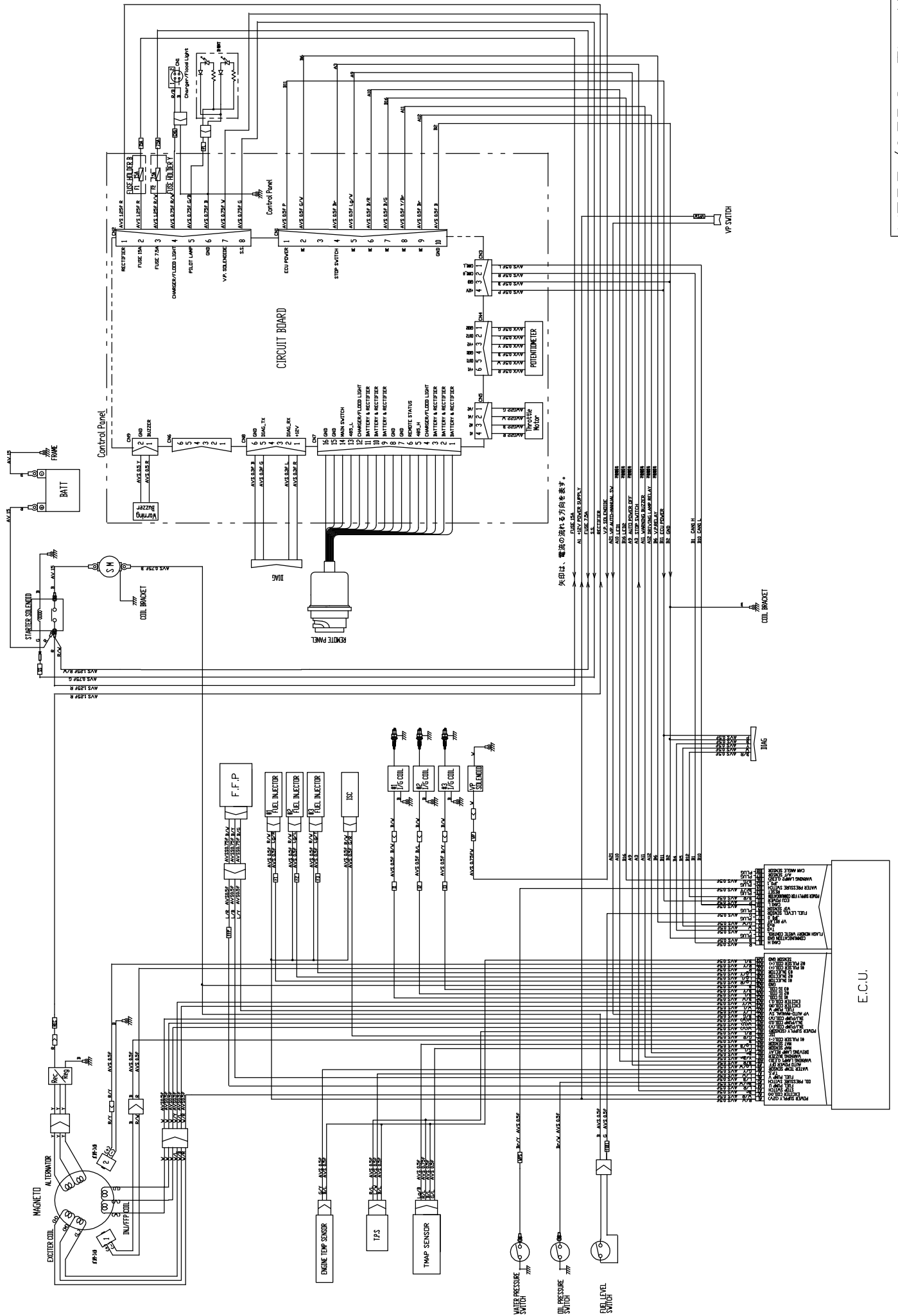


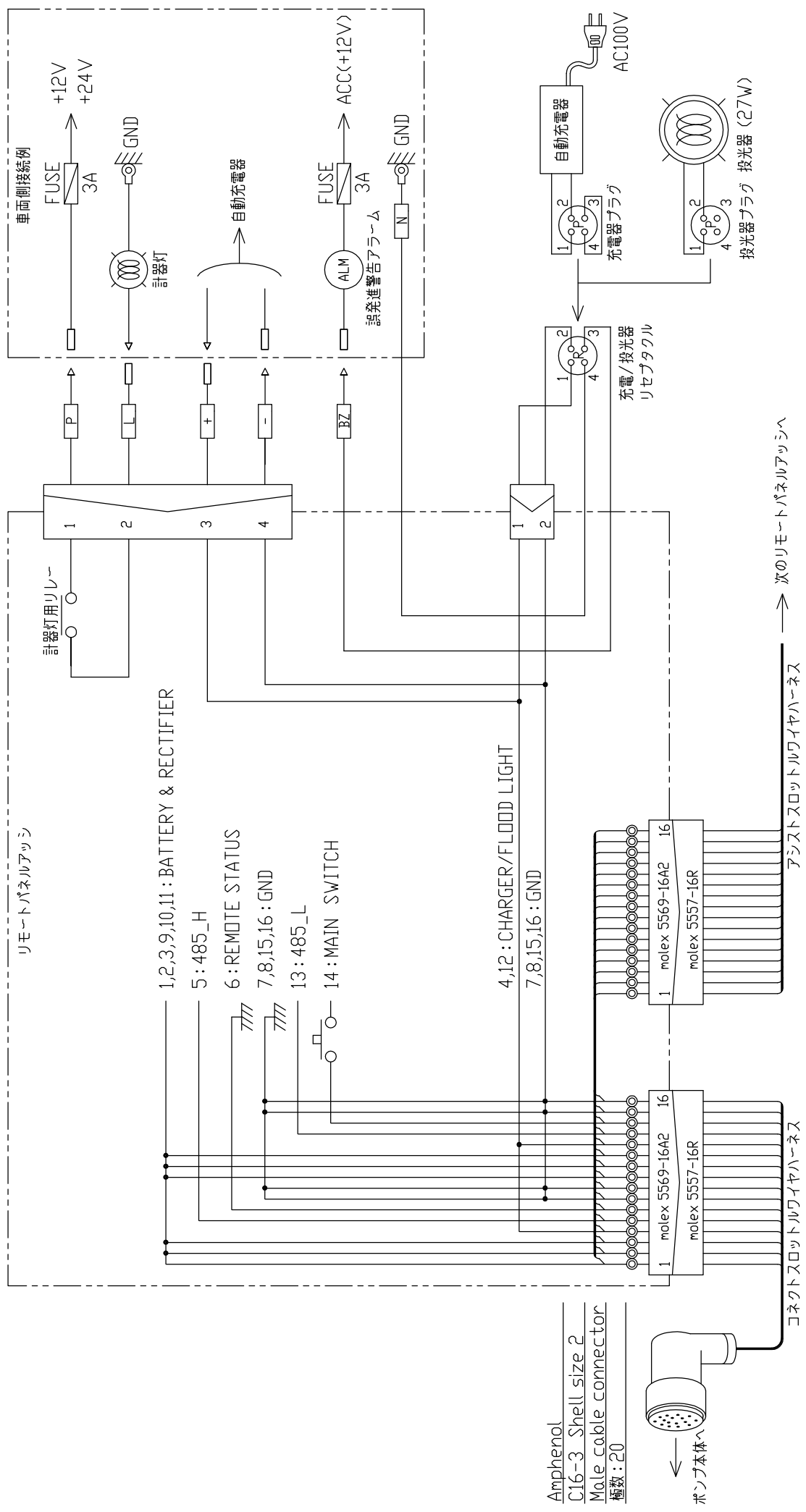
取付寸法図

VF53/63BS-Ti

ゲージパネルアッ シ外観 / 取付寸法図

20230726





INSTALLATION MANUAL

FOR FIRE TRUCK

VF53BS-Ti
VF63BS-Ti

**OWNER'S
MANUAL**

No.003-25017-0

トーハツ株式会社

〒174-0051

東京都板橋区小豆沢 3-5-4

Tel: 03-3966-3115